

# 5. 国営施設 応急対策事業 「川南原地区」



- 関係市町：児湯郡木城町、児湯郡川南町
- 受益面積：659ha(水田659ha)
- 主要工事計画

用水路	対象施設		備考
	主要幹線用水路	L=6.1km	
	通山幹線用水路	L=0.3km	
	竹浜幹線用水路	L=0.4km	

○事業工期：7年間(着手「令和元年度」→完了「令和7年度」[予定])



本地区の基幹的な農業水利施設は、高鍋川南開拓建設事業等(昭和15年度～昭和35年度)で造成後、施設の一部は国営高鍋川南土地改良事業(昭和63年度～平成4年度)により改修されたが、幹線用水路においては、トンネル地表面が陥没するといった不測の事態が発生しており、農業用水の安定供給に支障を来しているとともに、維持管理に多大な費用と労力を要している。

また、幹線用水路においては、老朽化による施設の性能低下が生じており、今後、更なる性能低下が進行した場合、農業用水の安定供給に支障を来すとともに、施設の維持管理に多大な費用と労力を要することになる。

さらに、幹線用水路の一部においては大規模地震が発生した場合、施設が損壊し、地域に甚大な被害を及ぼすおそれがある。

このため、本事業では、これらの施設機能の保全と耐震化のための整備を一體的に行うことにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものである。

## ○前歴事業 (大規模国営高鍋川南開拓建設事業等)の概要

位 置	宮崎中央部		
関係市町	宮崎県児湯郡高鍋町、同郡川南町 同郡木城町(3町)		
受益面積	1,240ha(水田800ha、畑440ha)		
主要施設	青鹿ため池、川原分水工、用水路34km、排水路13km、道路36.2km、揚水機場3箇所		
総事業費	9.4億円	工 期	S15～S35

## ○前歴事業 (国営高鍋川南土地改良施設整備事業)の概要

位 置	宮崎中央部		
関係市町	宮崎県児湯郡高鍋町、同郡川南町 同郡木城町(3町)		
受益面積	770ha(水田770ha)		
主要施設	揚水機場 3箇所、用水路4.8km		
総事業費	11.8億円	工 期	S63～H4

## ● 地区内における営農状況について

本地区の営農は、水稻を中心に、水田の畑利用によるはくさい等の野菜、飼料作物等を組み合わせた農業経営が展開されている。



水稻



はくさい



さといも